



# レインボー(Rainbow)!



10月号

めっきり朝夕が寒くなり、咳や鼻水が出ている子どもも増えています。ますます朝の健康観察が大切になる季節です。保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、検温や体調管理（衣服での調整）など、これからもよろしく願いいたします。また、今、体育科では鉄棒運動をしています。逆上がりや足掛け振り上がりなどを練習しています。練習熱心な子は休憩時間まで練習し、手に豆を作って頑張っています。そんな頑張っている手を見て、その頑張りをほめてあげていただけるとさらなる力に繋がります。手当てとともに、ひと声をお願いいたします。

## 「お膳立て」の学習をしました!



10月15日(木)に竹川先生の食育指導がありました。今回は「お膳立て」について学びました。普段、何気なくおいている食器ですが、置く位置にルールがあることを学びました。右の写真のどちらが正しい配膳位置かご存知ですか?写真が少し見にくいと思いますが、正解は①の方です。(ただし右利きの場合で、左利きは茶碗と汁椀が反対になります。)「前からやっているよ」という子もいれば、「え、そうなの?」という子もいました。そして、学習の次の日には、教室に貼ってある「配膳図」を見て正しく置こうとする子どもがたくさんいました。食育の大切さを感じました。ご家庭でも配膳について子どもと一緒に確認していただけると、食事のマナーが定着し、社会に出たときに「常識あるふるまい」ができるようになると思います。



## 放課後子ども教室を満喫しました!

10月9日(金)に放課後子ども教室の2回目がありました。今回は2年生だけでした。1回目もフラダンスや大型絵本などを見せていただきました。2回目はなんとマジックショーでした。

今日、ほうか後子ども教しつでマジックショーを見せてもらいました。さいしょはウソだと思ったけど、さい後はすごいと思いました。なぜかという、さいしょは見えていたけど、さい後は見えなかったから、どうやったのか分かりませんでした。また、教えてほしいです。

わたしは、今日ほうか後子ども教しつで手じなができる人に来てもらって、手じなを見せてもらいました。手じなはいろいろなしゆるいの手じながありました。糸をつかう手じなとかトランプをつかう手じなとかいろいろありました。わたしはどれもおもしろかったです。わたしはほうか後子ども教しつで手じながいっぱい見れてうれしかったです。また、いつかほうか後子ども教しつで手じなを見たいです。



次の日の日記にもこのように書いてきてくれました。

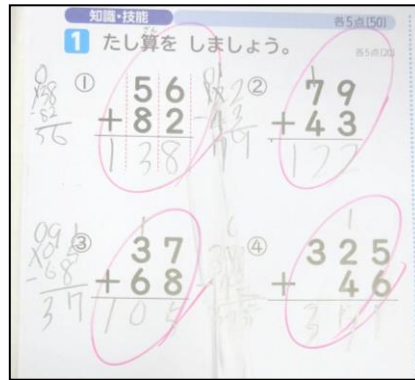
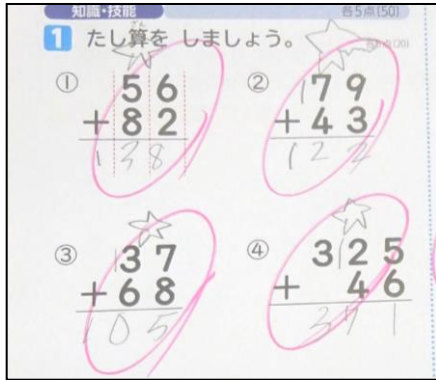
裏面に続きます



手品を間近で見る経験はあまりないので、一生懸命、手品のタネを見破ろうと目を凝らしている子どもや、本当に目の前で起こる不思議さに心を奪われている子どもなど、いろいろな反応がありました。どの子どもも本当に楽しい時間を過ごさせていただきました。地域の皆さんに本当に感謝・感謝です。



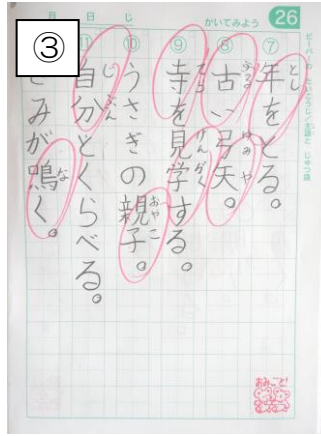
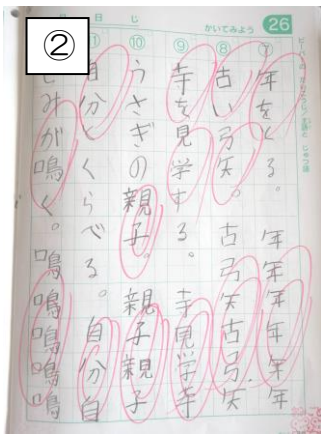
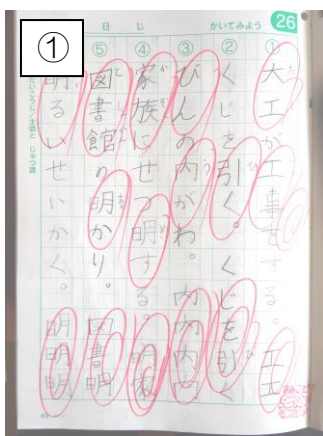
## 「よいことは真似する」が広がって！



これらは、算数科の筆算のテストです。左側の写真には、「☆」のマークがあります。これは、「見直した」というマークだそうです。この「☆」がすべての問題のところについています。右側の写真には「たしかめの式（計算）」が書いてあります。どちらの子どもも結果は100点満点でした。

以前、見直しをした印をつけたり、たしかめの式を書いたりしていたテストを子どもたちに紹介しました。すると、こうやって、「見直したよ」や「たしかめの式」を真似する人が増えてきました。家庭学習のドリルなどにもこのマークが書いてあることがあります。「良いことは真似する」というのはすごくいいことです。この輪がもっともっと広がったらうれしいです。

## 家庭学習も頑張っています！



家庭学習の忘れ物がかなり減ってきました。全員提出の「花丸」が付く日も増えました。家庭学習は、それぞれの帰宅後の生活リズム（習い事など）もあり、時間をどう作るかが大切になります。また、限られた時間でどのような学習をするかも大切になります。これらは漢字ドリルのノートです。

一番理想的なノートは①のように「読み仮名」「余白の練習」ができればいいのですが、それぞれの状況に応じて、②のように「余白の練習」はする、③のように「一文字一文字丁寧に書く」などがあってもよいと思います。家庭学習の目的は、「家でやること（学習の習慣づけ）」と、「何か目標を持って取り組むこと（基礎学力の定着）」です。量より質が大切です。



◇「がんばり」の計算カードについて

・算数科の「三角形と四角形」とばして、「かけ算」の前半（2～5の段）の学習をしました。子どもたちにも伝えたのですが、この九九は今後の学習に重要なものです。この九九の暗唱が正しく

できるかで、かなりの差がうまれます。そこで、「がんばり」の「計算カード」を九九にします。また、正しく発音することが大切になります。「三七二一」、「三八二四」、「三九二七」は「いち」、「し」と「しち」をしっかりと発音しないと「三九二一」などと覚えてしまうことがあります。ご家庭でも、「ゆっくり」「正確に」発音することに留意させてください。